被災者の「心のケア」をめざした料理教室

被災地では、仮設住宅から災害公営住宅等への引っ越しが進むなかで、地域コミュニティの再生が新たな課題となっています。ドコモでは、誰にとっても興味深いテーマである「食」や「料理」を通じた被災者同士の交流の場を設け、コミュニケーション再生・活性化の一助となるよう、グループ会社であるABC Cooking Studioのノウハウを活用した料理教室を計５回開催しました。

	開催場所	実施日	参加者
第１回	宮城県南三陸町（志津川東復興住宅）	２０１７年１０月１１日（水）	２２名
第２回	岩手県宮古市（山口公民館）	２０１７年１０月２７日（金）	１４名
第３回	福島県いわき市（内郷砂子田団地）	２０１７年１１月１１日（土）	１９名
第４回	福島県郡山市（八山田団地）	２０１７年１１月１７日（金）	１６名
第５回	福島県白河市（南湖南団地）	２０１７年１１月３０日（木）	１８名

【料理教室の模様】

皆さんで楽しく真剣に料理を作りました。

完成した料理

おいしい料理に会話も弾みます。

食事後のｄTV体験会

ドコモ社員もボランティアに参加しました。

【社員ボランティアから一言】

今まで被災地になかなか足を運ぶチャンスがなかったので、今回このような応援ボランティアという機会をいただき、足を踏み入れることが出来たことに大変感謝いたします。
自治会の会長さんは色んなイベントを企画し、たくさんの人にお声をかけて、人との繋がりを大切にしている方でした。料理教室はそのイベントの一部にすぎなく、その一瞬にでも関われたことがとてもうれしかったです。参加された皆さんはとても楽しそうで、話しをしていてたくさん元気をいただきました。皆さまからのたくさんの『ありがとう』と『笑顔』と『また来てね』のお言葉をいただき、是非また参加したいと思います。